

2020年の東京オリンピックを控え、全国の自治体は各国ナショナルチームの事前合宿を誘致しようと競っています。神戸市では英国の体操チーム及びオーストラリアの水泳チームの事前合宿誘致に取り組んでいます。一方、姫路市はフランス柔道ナショナルチームの事前練習場の誘致運動をしているのはご存知でしょうか？フランスは世界で最も柔道人口が多い国柄です。しかし、日本柔道の創設者は神戸で生まれた講道館の嘉納治五郎(灘中、灘高の創設者)です。フランスチームに固執せずともアメリカチームやドイツチーム等を招へいし、神戸市が柔道発祥の地であることを宣伝し、国際都市神戸を世界に力強くアピールしましょう。

「子育て世帯の経済的負担の軽減について」

若い世代が暮らしやすい基盤整備として子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもへの支援を実施し誰もが安心して子育てができる街づくりをしていくことは非常に大切と考えます。我が会派として、こども医療費の助成や難病医療費助成の拡充を提言した結果、平成28年度予算では、乳幼児等・こども医療費の負担軽減策として未就学児までの所得制限撤廃の拡充や多子世帯の保育料の軽減、小児慢性特定疾病医療費助成等の拡充につながりました。また、ひとり親家庭世帯の医療費負担軽減も提言した結果、母子家庭等医療費助成を実施するとともにひとり親家庭の保育料軽減や児童費用手当の拡充等につながりました。最後に、我が会派は、中学校3年生までのこども医療費の無料化を掲げており、より一層踏み込んだ子育て世帯への支援策が必要であると考えます。

「神戸空港特定運営事業等方針が公表されました」

神戸空港コンセッション(※1)に向けて、運営対価等の最低基準価格の総額が176億7千万円(42年間)と決まりました。今後、参加資格審査、優先交渉権者の選定を経て運営権者による事業開始と手続きが進められます。



※1)コンセッションでは、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法)を適用し、公共施設については、民間事業者が一定期間運営する権利を設定することで、自治体はその対価を得ることができます。神戸空港では、滑走路と空港ターミナル施設を神戸市が所有権を保有し、運営権者が民間事業者の資金及び経営能力を活用して空港運営をしていきます。

あなたのお考えに あてはまるところに○をつけて下さい。

- ①神戸市政は 改革が進んでいると思いますか？
①進んでいる ②どちらかといえば進んでいる
③どちらともいえない ④あまり進んでいない
⑤全く進んでいない
②市・区役所での 対応に満足していますか？
①満足している ②ある程度満足している
③ふつう ④やや 不満
⑤不満 (不満の理由)
③お住いの地域で どんな施設が近くに あればいいとお考えですか？
①屋内スポーツ施設 ②図書館・自習施設
③地域コミュニティセンター ④公園・屋外スポーツ施設
⑤その他 (
④日本維新の会 神戸市議員団に期待する点はなんでしょうか(いくつでも)
①議員給与・議員数の削減 ②教育・保育の充実
③議会・市役所の改革 ④市民サービスの向上
⑤健康寿命の増進 ⑥神戸経済の活性化
⑦その他 (

アンケートに、お答え頂きまして、皆様のご意見、ご提案をお聞かせください。左記点線部分を切り取って頂き、切手を貼らずにポストに投函ください。

メールかFAXでもOKです!

【発行】

日本維新の会 神戸市議員団

650-8570
神戸市中央区加納町6丁目5番1号 1号館29階
TEL: 078-322-0185
FAX: 078-322-0184
http://www.kobe-ishin.jp
メールアドレス: info@kobe-ishin.jp

切り取って切手を貼らずにポストにご投函頂くか、メールかFAXでお送りください。

日本維新の会 通信

神戸市議員団

2017年 新年号



～ご挨拶～

新春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。国政政党 おおさか維新の会 から日本維新の会へと党名変更に伴い、私たちが「神戸維新の会」から「日本維新の会 神戸市議員団」に会派名を変更いたしました。昨年に引き続き、神戸市の抱える様々な問題に是々非々の立場で臨み、どの世代にも住みよい街づくりを目指して、真摯に取り組んでおります。古い政治を壊し、新しい政治を創る意気込みで今後も果敢に取り組んでまいります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

日本維新の会神戸市議員団は、平成27年度神戸市各会計決算及び関連議案を下記の理由で要望17件を付して認定・承認いたしました。

理由としては、平成27年度決算は、市税収入が減少しましたが、市債残高の削減、プライマリーバランスの黒字確保など、財源対策に頼ることなく実質収支の黒字を確保したことによるものです。しかし、一部の外郭団体に対しての、反復・継続的な短期貸し付けなどの会計操作を行い、全ての負債が見えにくくなっている部分もあり、早期解消を望みます。少子高齢化が進む本市においては、今後も市税収入減少や社会保障費増大が予想されるので、継続的な行財政改革に断固取り組まれることを期待し、下記17項目の要望を付して、平成27年度決算を認定し、関連議案を承認いたしました。

要望事項 (一部抜粋)

- ・義務教育期間のこども医療費無料化を目指し、早期実現に努めること
・学童保育の利用料の官民格差を無くし、また病児保育の拡充にも努めること
・いじめは積極的に認知することと、いじめ防止・解決策の取り組み推進を図り、教員多忙化軽減につなげること
・医療関連企業や研究所の誘致を促進し、さらなる発展に努めること
・外郭団体に関しては、早期に短期貸し付けを解消することで適切な会計に改めるとともに、適正な運営・管理に努めること
・市民負担の公平性を担保する観点から、債権管理対策のより一層の強化ならびに充実を図ること
・認知症徘徊対策については、教育の場を通して子どもたちにも普及啓発し、徘徊訓練などを通じて世代間交流を促進し、また介護家族ケア充実を図ること
・公営交通事業における官民格差の是正、適切な給与水準の人的費に努めること
・大規模災害に備えて、神戸市民参加型の体験・訓練を新たに設けるとともに、自衛隊との連携を実施すること
・自然環境に配慮したウォーターフロント地区の回遊性・魅力向上を図ること、また客船クルーズのおもてなしメニューの充実と神戸市民が港を知る機会の創出を図ること



外海 関三

「外郭団体と神戸ワイン事業について」 質疑いたしました。

行政運営上の必要性が低く、採算性など自立度が低い外郭団体の事業として「神戸ワイン事業」があります。平成13年度～27年度末でほとんど利益がでておらず、運営費の一部を市の短期貸付金で補填している状況が長きにわたり続いております。そもそもワイン事業は民間が行う事業と私は考え、「民間事業者の力を借りるなどの事業見直しが必要では」との問いに、「経営改善に取り組んだ結果平成29年度以降安定的な黒字を見込んでいる」との副市長答弁でした。また、久元市長に神戸ワイン事業についての意見を求めたところ、「農家との信頼関係も大事にしながら、とにかくこの神戸市の短期貸付金を早期に回収することを念頭に置いて経営改善を図り、指摘があったPRを積極的に進め攻めの対応をしていきたい」との答弁でした。経営が悪化した場合、本市の財政にも深刻な影響を及ぼす懸念があり引き続き事業見直しを強く訴えてまいります。



- ◆ 文教子ども委員会
- ◆ 大都市行財政制度に関する特別委員会
- ◆ 神戸市交通事業審議会参与



光田 あまね

「交通事業における人件費について」 質疑いたしました。

神戸市直営の自動車事業における人件費抑制への取り組み状況と実績、官民格差の是正・適切な給与水準への取り組みについて質疑いたしました。自動車事業会計における累積資金不足比率は平成24年度以降連続悪化、**財政健全化法が定める「経営健全化団体」となる20%周辺の状況です。**特に自動車事業では、経常費用を大きく占める直営職員の人件費の抑制が、今後の事業運営の安定化には大変重要です。同じ仕事に対し官民で大きな給与格差があるというのは市民としても納得できません。交通局からは、厳しい経営財政の中、経営改善を図るため、大幅な総人件費抑制に力を入れてきました。神戸市直営のバス運転手については業務効率化に伴い、年収930万円(平成19年)を年収756万円(平成27年)と大幅に削減しましたが、**政令市20市中、2位の状況や官民格差も認め、今後も是正していきたい**との答弁を引き出しました。引き続き今後の取り組みに注目していきます。



- ◆ 企業建設委員会
- ◆ 未来都市創造に関する特別委員会
- ◆ 介護保険専門分科会委員



住本 かずのり

「認知症対策および介護者ケア対策について」 質疑いたしました。

質問:「認知症にやさしいまちづくり」推進のため、教育の場において認知症を普及啓発し、徘徊訓練等を通して地域・世代間交流が必要ではないか。答弁:教育委員会では認知症リポーター養成講座を本年度まで101回実施しており、現在68000人の1割は小中学生サポーターです。また、中学校区にある「あんしんすこやかセンター」でもリポーター養成講座を行っています。垂水区、兵庫区では徘徊訓練を行っており、今後は徘徊訓練などを全区で広げていき多世代交流を図っていきます。また、銀行、保険会社、医療事業者、鉄道などの地域事業者の協力が大事であると考えます。地域の拠点となっているコンビニに認知症にやさしい店という形が分かるようにステッカーを貼ってもらう準備を進めています。介護者ケアについては、現在市内に21箇所ある「こうべオレンジカフェ(認知症カフェ)」また、あんしんすこやかセンターで実施している介護リフレッシュ教室を開き情報共有の場を設けています。認知症高齢者訪問支援員派遣事業では、短時間での職員派遣事業も行っています。



- ◆ 福祉環境委員会
- ◆ 2020神戸創生懇話会委員
- ◆ 神戸市都市景観審議会委員



山本のりかず

「農村地域への定住促進や茅葺き民家の保存について」 質疑いたしました。

2015年から農村定住促進コーディネータを配置し、里山暮らしを希望する都市住民からの相談を受け、行政は地域とのマッチングに取り組んでいます。少子超高齢化の現在、他府県から神戸の農村地域へと移住していただけるよう、行政は積極的にプロモーションを行うべきと考えます。また、農村地域で農家カフェ等を開業しやすくする規制緩和や手続きのワンストップ化にも取り組む必要があります。北区には、約750棟(平成20年度調査)の茅葺き民家が現存しています。一方で「茅の刈場が足りない」「茅葺きを手伝ってくれる人材が不足している」といった声を聞きます。神戸市では農業サポーター育成登録制度を設け、農作業において即戦力になるサポーターの育成を行っています。例えば茅葺サポーターを育成するなど、茅の置き場や人材の確保に向けた支援メニューを創設してもいいのではないかと考えます。これからも神戸市北区の自然豊かな地域を守るためにも、農村地域の活性化や自然の保護に取り組めます。



- ◆ 経済港湾委員会
- ◆ 外郭団体に関する特別委員会
- ◆ 神戸市市民福祉調査委員会委員



高橋 としえ

「西神戸医療センターについて」 質疑いたしました。

西区の医療機関の中核を担っております西神中央の西神戸医療センターが、来年度4月より現在の一般財団法人から神戸市立病院機構に編入され真の意味での市民病院に生まれ変わります。これまで、「予約で行っても何時間も待たされる」とか、「いつも病室が満杯で救急車で運ばれても他の病院にまわされる」という住民の皆様からの数々の不平不満の声をお聞きしてきました。今回の本会議でも私からその点を問い直し、神戸市立病院機構のハイレベルな基準に沿った住民本位の視点にたった医療体制を確立するよう要望いたしました。個別要望では来年度4月からは国からの交付税5億円も受け、財政的にも余裕ができるとのことですので、これまで指摘されてきました夜間救急体制の整備、医師や看護師不足の解消、小児医療体制の拡充等をあわせて要望し、神戸市当局からも医療体制充実に向け今後一層努力するとの言質を取り付けました。



- ◆ 総務財政委員会
- ◆ 神戸市消費生活会議委員
- ◆ 神戸市保健医療審議会委員

「身を切る改革」 実行中!

「期末手当増額分を熊本へ寄付いたしました」

平成28年2月25日に神戸市市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例が一部の議員より議案提出され可決となりました。我々はこの議案に対し反対した立場でありますので、4月22日(平成27年12月期分)と6月30日(平成28年6月期分)に会派所属議員5名の期末手当増額分合計503,215円(税引後)を「熊本市熊本地震災害義援金」宛に寄付いたしました。

また、平成28年12月5日に再度同議案が提出され、我々の反対も力及ばず可決となり、平成28年12月期の期末手当が0.1月分引き上げられました。このため、前回引き上げられた0.05月分に今回引き上げとなった0.1月分を合わせた、会派所属議員5名増額分合計580,625円(税引後)を「熊本市熊本地震災害復旧支援金」ならびに「熊本市熊本地震災害義援金」宛に寄付いたしました。口先だけではなく、行動で示す我々「日本維新の会 神戸市会議員団」は、これまでに合計1,083,840円を被災地へ寄付させていただいております。

被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

-----切り取り線-----

料金を取人払郵便

神戸中央局 承認

4549

差出有効期間
平成30年12月31日まで

650-8790

924

日本維新の会

神戸市会議員団室行

神戸市中央区加納町6丁目
5番1号1号館29階

日本維新の会 神戸市会議員団へのご意見やご提案をお書き下さい。